

デビオファーム、第 83 回日本癌学会学術総会において
革新的な日本の癌研究を表彰

この第 20 回 JCA モーヴェルネ賞では、**Dr. Kenichi Yoshida** と **Dr. Hiroshi Suzuki** によるがん研究への卓越した貢献が称えられ、デビオファームの日本におけるがん領域のイノベーション促進への取り組みがさらに強調されました。

ローザンヌ、スイス - 2024 年 9 月 23 日 - がんおよび感染症治療の明日の標準治療の確立を目指すスイスを拠点とするグローバルな製薬企業デビオファーム (www.debiopharm.com) は本日、2024 年 JCA モーヴェルネ賞の 2 名の受賞者を発表しました。これは本賞の記念すべき 20 回目の授賞となります。日本におけるブレイクスルーとなるがん研究が 2 つのカテゴリーで表彰され、2 名の科学者が栄誉に輝きました：トランスレーショナル研究部門 - **Dr. Kenichi Yoshida**、革新的および/または革新的研究部門 - **Dr. Hiroshi Suzuki**。授賞式は 9 月 21 日、福岡コンベンションセンターで開催された第 83 回日本癌学会学術総会にて執り行われました。受賞者は、日本癌学会理事長の **Hiroyuki Mano** 医学博士、デビオファーム社長の **Thierry Mauvernay** 氏、デビオファーム CEO の **Bertrand Ducrey** 氏、およびデビオファームのサーチ&エバリュエーションおよびサイエンティフィック・イノベーション部門チーフサイエンティフィックオフィサーの **Frédéric Lévy** 氏によって称えられました。

「デビオファームは、患者さんの人生に変化をもたらす革新的ながん研究の促進に深くコミットし続けています。日本の研究者との協力は、イノベーションと献身が新しい治療法の開発をどのように推進できるかを示す好例です。日本の世代を超えた科学者たちに力を与えることで、私たちは研究室での発見を実効性のある治療へと変換し、世界中のがん患者さんのためにトランスレーショナル医療の分野を前進させることを目指しています。これは、真のイノベーションに国境はないという私たちの信念を反映しており、スイスと日本の強みを結集することで、最も必要としている人々に希望と治療をもたらすことができると考えています」とデビオファーム CEO の **Thierry Mauvernay** 氏は述べました。

Dr. Kenichi Yoshida は、国立がん研究センター研究所での研究により、トランスレーショナル研究部門で表彰されました。**Dr. Yoshida** の研究は、骨髄異形成症候群 (MDS) などの骨髄系悪性腫瘍における体細胞変異の理解を大きく進展させました。これには、RNA スプライシング因子などの新たなドライバー遺伝子の同定が含まれ、これらは現在、血液学的悪性腫瘍の WHO 分類の一部となっています。彼の研究はまた、ダウン症候群関連の骨髄系悪性腫瘍の遺伝的ドライバーを解明し、正常組織における体細胞変異の役割を探究し、喫煙によって引き起こされる早期のがんイベントを明らかにしました。**Dr. Yoshida** の現在進行中の研究は、先進技術を用いて、がん組織と正常組織の両方におけるドライバー変異と治療標的に焦点を当てています。

Dr. Hiroshi Suzuki は、革新的研究部門で表彰されました。研究は、細胞のアイデンティティを制御し、がんの病因に関連する超エンハンサーに関する統合的研究に焦点を当てています。次世代シーケンシング (NGS)、バイオインフォマティクス、ゲノム/RNA 工学を組み合わせることで、がんにおける遺伝子制御異常の理解をさらに深めました。特に、ヒトの骨格異形成におけるマイクロ RNA-140 の役割に関する研究が注目されています。CRISPR/Cas9 ゲノム編集に関する研究は、計算解析と RNA 研究の交差点に位置しており、数理モデルの開発との組み合わせにより、将来的にゲノム編集技術の安全性と適用可能性の向上が期待されています。

JCA モーヴェルネ賞

2005 年以來、日本癌学会 (JCA) とデビオファームは「JCA モーヴェルネ賞」を共同で主催してきました。この賞は、基礎研究および臨床研究の両分野において、日本のがん研究者の革新的な業績を称えるものです。総額 25,000 スイスフランの賞金は、日本とスイスの間における科学的発見の協力精神を象徴しています。

2025 年より、JCA モーヴェルネ賞は「JCA デビオファーム賞」に改称されます。これは、デビオファームが日本におけるがん研究支援とイノベーション推進に引き続き注力している姿勢を反映したものです。

デビオファームの患者さんへの取り組み

デビオファームは、主にごんと細菌感染症の分野において、高い未充足医療ニーズを標的とした革新的な治療法の開発を目指しています。革新的な発見から患者さんへの治療提供までのギャップを埋めるため、可能性の高い化合物や技術を特定してライセンス導入し、その安全性と有効性を臨床で実証した後、大手製薬企業の商業化パートナーに管理を委ね、患者さんが世界中で治療にアクセスできる環境を最大限に広げています。

詳細については、 www.debiopharm.com をご覧ください。

X (旧 Twitter) でもフォローいただけます。

@DebiopharmNews at <http://twitter.com/DebiopharmNews>

デビオファーム連絡先

Dawn Bonine

Head of Communications

dawn.bonine@debiopharm.com

Tel: +41 (0)21 321 01 11